

# JEMAS 2018 年 9 月 セミナー

～「リスク」「リスク管理」とは何か、原点に立ち返って考えてみよう～

ー環境・品質のMS:2015年規格改訂と安全のMS制定が企業経営へ与えるインパクトー

最近の自然災害や猛暑、交通事故や犯罪、各種の工場事故等でリスク管理や危機管理、BCP等の言葉を耳にしないことがない昨今です。健全な社会の構築と運営において、リスクを理解しリスクと共生していくのが大前提と言えるでしょう。

これまでリスクは事故や災害により受ける被害の可能性といわれていましたが、2010年に制定されたリスクマネジメントの国際規格ISO31000ではリスクはプラス・マイナス両方の視点から考えなければいけないとなりました。企業活動において当然となっている品質・環境その他のMSも、企業活動における不祥事防止のみならず、このシステムを活用して企業の経営改善のツールとすべきもので、2015年の環境・品質のISO規格改訂はこの考え方に沿っています。

年内には安全管理のMSであるISO45001がJISとして制定され、環境や品質等のMSとの統合の方向がマネジメントシステムの再構築として求められています。今回のセミナーでは、改めてリスクと機会についての考え方やリスクの社会的な受容について整理すると共に、企業戦略や企業のリスク管理に直結したマネジメントシステムの構築と企業価値の向上につなげていくための取り組みを紹介したいと考えています。

今回のセミナーも、参加者の皆さまにとって眼から鱗が落ちるのではないかと期待しています。多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2018年(平成30年)9月15日(土) 13:30～16:50 (受付開始13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」  
〒113-8658 文京区弥生2-12-16 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)  
東大農学部正門を入れてすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会の挨拶 小山 富士雄 (JEMAS 理事長) 13:30～13:40

講演1「リスク・リスクマネジメントの本質はなにか。リスクと社会の共生とは」

横浜国立大学・リスク共生社会創造センター長、教授 野口和彦

13:40～15:10

講演2「ISO45001で求められている安全管理の本質と環境・品質を統合したMS構築」

JEMAS 理事 AUDIX Registrars 社長 齋藤喜孝

15:30～16:50

講師を交えてのディスカッションはそれぞれの講演の最後に予定しています。

主 催：NPO法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

定 員：30名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：学生 無料、資料代として会員の方は500円、一般の方は1000円いただきます。

申し込み先 [jemas@y9.dion.ne.jp](mailto:jemas@y9.dion.ne.jp) [2018 JEMAS 9月15日セミナー 受付係]

なお、セミナー終了後、講師を交えての意見交換会を予定しています。ぜひ、ご参加ください。

会場は東大農学部構内のアブルボア2F、会費は4000円を予定しています。